



きずな

第39号
2016年

新年号



～よく狙って・・・、それー!～

山武地区高齢者ペタンク大会が山武市を会場に開催されました。

前日の雨によりグラウンドの状態が心配されましたが、

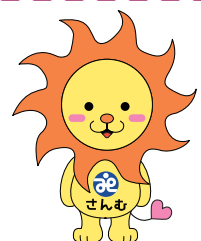
怪我人もなく、大いに盛り上がりました。

(関連記事11ページ)

主な目次

新年のごあいさつ	2
事業紹介	3
ボランティア活動紹介	4
健康福祉まつり報告	5

地域だより 山武地域・蓮沼地域・松尾地域	6.7
山武市社会福祉大会報告	8.9
チャリティゴルフ・チャリティグラウンドゴルフ報告	10
こころ・きらきら ゴールドクラブ便り	11
インフォメーション	12





いあいざい

会長 金杉 等

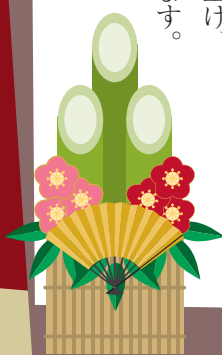
明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より本会に対しご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は市役所内に生活・就労相談室を設置しての生活困窮者自立支援事業と成年後見支援センターの設立という新しい事業をスタートさせました。

本年はこれらの事業を積極的に推し進めるとともに、市民の皆様のお力添えを賜りながら、役職員一同、これまで以上に「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」の実現に努める所存でございます。市民の皆様には、一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

輝かしい新年が市民の皆様にとってより良い年になりますようご祈念申し上げます、年頭のあいさつとさせていただきます。



交通遺児援護基金

千葉県社会福祉協議会では、陸上交通事故等で父又は母(父又は母に代わる立場にある方を含む)を失った18歳未満の遺児及び18歳未満の遺児のいる世帯に、見舞金等を支給しています。

【支給金の種類】

- (1)見舞金 1世帯 100,000円
ただし、遺児が2名以上いる世帯については、2人目から各々 50,000円が加算されます。
(遺児となった日から1年以内)
- (2)奨学奨励金
・小学校に入学する遺児 30,000円
・中学校に入学する遺児 30,000円
- (3)激励金
・中学校を卒業する遺児 60,000円
・高等学校を卒業する遺児 60,000円

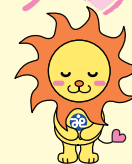
【手続き】

対象と思われる方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

♡ 善意をあいがとう ♡

(社会福祉協議会へのご寄附)

～平成27年9月17日から
平成27年12月11日までの受付分～
(順不同・敬称略)



◆お金のご寄附(含む1円玉募金)◆

會田トシエ	30,000円
歌ごえのわ	53,853円
山田建三	5,641円
山武市パークゴルフ協会	17,000円
第10回チャリティゴルフコンペ実行委員会	196,280円
米良一子	590円
第4回チャリティグラウンドゴルフ実行委員会	48,112円
吉田幸次郎	50,000円

◆健康福祉まつりの売上金のご寄附◆

かぞく亭	5,000円
手づくりグループK A I	5,000円
山武市役所保健福祉部	24,700円
明るい社会づくり運動山武支部	5,300円
ダスキンときがね支店	2,000円
山武市シルバー人材センター	2,000円
毛糸玉の会	10,000円

◆物品のご寄附◆

俵千賀子	生地・バッグ
匿名	米40kg

◆自動販売機募金◆

サントリービバレッジサービス(株)	874円
(さんぶの森公園に設置されている自動販売機の販売本数1本につき2円寄附されます)	

さんむ成年後見支援センター

山武市社会福祉協議会（さんむ成年後見支援センター）では法人として成年後見業務を昨年10月1日からスタートしました。

さんむ成年後見支援センターでは、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分で、自分一人では契約や財産の管理などをすることが難しい方が地域で安心して暮らせるように、成年後見制度の活用をお手伝いします。

～以下の事業を行います～

○ 法人後見の受任

家庭裁判所の審判に基づき、社会福祉協議会が法人として後見等を引き受けるものです。

※対象者は、山武市長が申立てをし、他に適切な成年後見人等が得られない方です。

※引受に際しては、運営委員会に諮った後、社会福祉協議会長が判断します。



○ 市民後見人の養成

今後、対象者が増加し、制度を利用する方が増え、後見人が不足することが見込まれることから、一般市民の方に活躍して頂けるよう、市民後見人を養成する研修会を実施します。



○ 成年後見制度に関する相談

「成年後見制度を利用したいので内容を詳しく知りたい」「成年後見制度はどんな時につかうのか」といった、成年後見制度について気になることやご相談がありましたら、お気軽にお問合せください。また、成年後見制度は、申立てを行う際など、法律的な知識や判断が必要になるとことがあります。山武市社会福祉協議会では、弁護士による法律相談日（※要予約）を設けていますので併せてご活用ください。

お問合せ先

さんむ成年後見支援センター

電話 0475 - 82 - 7111

第2回市民後見人

養成講座受講生募集

成年後見制度は、判断能力が十分でない高齢者等を保護・支援する制度です。現在、弁護士等の専門職が業務を担っていますが、認知症高齢者の増加により専門職後見人の不足が予想されます。

そこで地域の実情に詳しく、きめ細やかな対応が期待できる市民後見人を養成する講座を開催します。

開催日

講座 1月17日、31日、2月14日、28日、3月6日、実習 2日間

【全7日】

会場

山武市成東老人福祉センター

対象 次のいずれにも該当する方

① 山武市に在住もしくは勤務する25歳以上の方

② 民法第847条に定める後見人の欠格事由に該当しない方

③ 原則、講座（30時間）・実習（12時間）のすべてに参加できる方

募集期限 1月8日（金）

詳しくは、さんむ成年後見支援センター（山武市社会福祉協議会）までお問合せください。

問合せ

さんむ成年後見支援センター
☎ 0475（82）7111

ボランティア活動紹介

ボランティア活動は私の「生きがい」

平成4年に東京から主人の実家に引っ越してきて23年。最初に仲間づくりにと近所の友達に誘われ、「アグリさんむ」（旧生活改善）に入会しました。千葉県郷土料理でもある太巻き寿司教室を「広報さんむ」で募集した一般の人たちや学校の生徒さんたちに教えています。また、保育園の園児には「おにぎり教室」も行っています。小さいかわいらしい手で作ったおにぎりは何とも言えず微笑ましいものです。

社会福祉協議会の個人ボランティアにも登録。子育て支援ではママさんたちがさまざまな講座を受けている間、子どもたちを預かり、お話をしたり、絵本を読んだりしています。傾聴ボランティアでは老人ホームなどに出向き、入所者の皆さんとの交流を深め、相手のお話を聴いて喜ばれています。

山武市主催の「介護予防」の講座を受け、内容の濃いものだったので他の人たちにも広めようと「きらきらさんむ」というボランティアグループを立ち上げ、認知症予防としてミニストレッチ、タオル体操、脳トレロコモ体操などをして地域で活動しています。

また、「いきいきサロン」では年数回、高齢者の皆さんとの交流を目的に地区のボランティアの人たちとともに知恵をしぼり、メニューを考え、世代に合った料理を作って和やかな食事会をしています。

これからも私にできる範囲で無理せず誰からも喜んでいただけるような活動を続けていきたいと思っています。

（個人ボランティア・福祉推進員 古川 光）



私の動きを真似してくださいー！



脳トレロコモ体操で元気いっぱい！

秋晴れの『ふるさと山武市』に集った

4000人の健康と福祉の輪

第10回山武市健康福祉まつり

10月18日(日)、「山武市役所駐車場・のぎくプラザホール前広場」において、「第10回山武市健康福祉まつり」が開催されました。

今回も多く的一般市民によるスタッフボランティアの参加、福祉関係団体の方々、地区社会福祉協議会福祉推進員の方々のご協力により、実行委員会方式で総務班、ステージ運営班、会場運営班の3班にわかれて準備をすすめ、手作りで行われたイベントです。

当日は、秋晴れの爽やかな日で、来場者は約4000人を超える大盛況でした。

今回のステージは「ふるさと山武市」の秋をイメージしたスタッフ手作りによる装飾で飾られました。心地よい楽器演奏、元気な子供たちのダンス、音楽に合わせて踊る健康体操、心落ち着く歌声、日本舞踊からフラダンス、などなど会場の方々も一緒に歌い踊り、赤十字奉仕団では救急法の紹介などもあり観客席からは終始大勢の方々の声援がありました。

企画ブースは年々参加が増えてきて、ボランティアグループ、地域の団

体、当事者団体などによる活動紹介や季節の農産物販売、米のすくい取りなどユニークな企画、衣類にアクセサリ、手作り手芸品などの販売、焼き芋やラーメンの匂いには食欲をそそられた方も多かったと思います。

当日は、山武市キャラクターのSUNムシくんと一緒にボイスカウトの方々による「赤い羽根共同募金」活動も行われてたくさん募金協力をいただきました。

昼休みには誰でも参加できる輪投げ大会やエンディンググラッキー賞などもあり、来場者の方々もスタッフとして参加された方々も満喫した一日となりました。

福祉車輛及び貸出物品購入積立金

今回積立金 97,000円

(総積立金 687,000円)

内訳…企画ブース出展料82区画及びステージ参加料30団体

その他、まつり当日の売上金の一部を寄附金としていただいております。ご協力ありがとうございました。

(2ページ参照)



山武地域福祉バザー～たくさんの善意を寄せて～

山武地域



去る11月3日、さんぶの森中央体育館にて山武地域4地区社協恒例の福祉バザーが開催されました。前日の寒さと早朝の雨も嘘のような好天に恵まれ、大勢の来場者で会場は熱気に包まれました。

会場の外では、農家の方々が提供してくださった旬の野菜が登場し、焼きそばやフランク等の模擬店も揃い、みんな大忙しでした。



会場内売場では、衣類、寝具、食器類、日用雑貨、洗剤、手工芸品、鉢物等々並べられ、開場を待つ長蛇の列の人々が10時開場の合図とともになだれ込み、いち早く目指す品物へ駆け寄り、買う人も売る人もてんてこ舞い・・・。

ひとしきりピークを過ぎると、今度はじっくり品定めへと目は移っていきます。生活が多様化している昨今、提供される物品が減少しつつありますが、それでも多くの善意とそれを必要として買ってくださる人がいて、もたらされた収益が福祉に還元される。

バザーの意義を改めて思い起こさせてくれた一日でした。

(睦岡地区社協福祉推進員 佐藤 玉子)

實川会長を偲んで 野菜ビンゴとカラオケで楽しいサロン

き入れていきます。全部書き入れたところでゲーム開始です。

司会が「じゃがいも」「にんじん」「かぼちゃ」と、大きな声で読み上げ、それに合っている野菜があったら○をつけていきます。縦か横、斜め、いずれかに揃えば上がりです。人より早く上がって賞



役員の歓迎の挨拶のあと、賑やかに始まりました。

まず、野菜の名前を並べるビンゴです。最初に、16個のマスの中に、よく思い出して野菜の名前を逐次書き

珍しく、葬儀場の空に、大きな虹がかかりました。

昨年、實川会長は、美しい虹とともに、

「あとは頼んだよ。頑張れよ。」

と、旅立っていきましました。

大黒柱を突如失った大きな穴はうめようにありません。

その後開かれたふれあいサロンは、いつもと雰囲気は違っていました。地区内の三芳野館には、いつものように、近所の人たちが、三三五五集まってきましたが何となく気が重いようです。



生前の實川会長

蓮沼地域

みんな元気で集まれるサロン



9月25日には区民館で南九区ゴールドクラブと合同の敬老会を開催。太巻き寿司を始め、さまざまなご馳走を作って食事会をしました。

6月、私たちは日帰り旅行を実施しました。当日はあいにくの曇り空でしたが、皆さんの笑い声とおしゃべりでお天気の方は全く気にならず、「佐原水生植物園」内を車椅子の方や杖歩行の方を気遣いながらゆっくりと散策しました。場所を変えると今では珍しいメダカや金魚もいて話しかけたりもしました。

再度バスに乗って発車オーライ！昼食の和食に舌鼓を打ち、みんなの「全品おいしいね」「満足満足」とお腹をさすっている姿を見て笑みがこぼれました。その後「香取神宮」に到着。参道の木々に見守られながら神殿に向かい、「家内安全」や「交通安全」、「健康維持」など丁寧に頭を下げて祈願しました。

帰りの車中では名物の「お団子」をほおばり、「道の駅」で思い思いのお土産を求めて帰路に着きました。事故もなく一日が過ぎ、みんなの胸に楽しい一日の思い出が残ってくれたと思います。



前号(第38号)で紹介した道の駅「オライはすぬま」から海岸へと続く沿道の花壇の花が満開で咲き誇っています。

した。紅白の長寿のお饅頭を渡して健康を喜び合いました。不参加の人たちにはお饅頭を持って訪問し、無事を確認しました。

これからもみんな元気で集まれるサロンを目指して頑張っていきたいと思っています。

(南九区いきいきサロン 土屋 美恵子)



松尾地域



(豊岡地区社協福祉推進員 江口 矩子)



次は、カラオケです。悲しいかな、機械の具合がよくありません。役員の機転でしばしお茶の時間です(写真②)。そのうち、機械の調子も戻り、賑やかなカラオケの開始。気分よく曲にのっている人、歌手のように人に聞かせる人、唄の間奏に合わせて踊り出す人、ひとそれぞれさまざまです(写真③)。なかなかの役者揃いで大変な盛り上がりでした(写真④)。

マイク不調のハプニングを乗り越えてサロンが無事終わった安堵からみんなの気持ちが一つになった感じがしました。これからも、急逝した實川会長の「一人ひとりを大切にする心」をモットーに社協の充実発展に努めていきます。再会を約束して解散となりました。

「お祝い」です。早く上がって賞品を貰うと大喜びです(写真①)。みんな童心に返ったように大はしゃぎです。これは、亡くなった實川会長のオリジナルとあって、ようやく元気が出てきました。



第10回山武市社会福祉大会

一人ひとりが地域の力

11月27日に成東文化会館のぎくプラザを会場に、第10回山武市社会福祉大会が開催されました。

今年度は節目となる第10回大会。オープニングセレモニーとして、山武南中学校吹奏楽部による演奏が披露され、大会に華を添えていただきました。式典では社会福祉関係者が一堂に集い、これまで社会福祉の増進に寄与された方々の表彰をはじめ、「みんなで助け合い、地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに小中学生から募集した標語・ポスター・作文の発表を行いました。

ものまね・演芸家の江戸家小猫氏による講演では、病氣と向き合いながら家業の「動物ものまね芸」を受け継いだ経験を基に楽しく生きるコツをお話しいただきました。講演の途中に度々織り混ぜられた動物の鳴き真似も大好評で、大変盛り上がりしました。



表彰・受賞された方々及び作品等をご紹介します。(順不同・敬称略)

山武市社会福祉協議会会長表彰者

《民生委員児童委員功労者》

奥秋 朝子

(山武地域)

《地区福祉推進員功労者》

伊藤 芳徳

(南郷地区)

長谷川 衛

(南郷地区)

平山 静子

(南郷地区)

能勢 信子

(南郷地区)

唐笠 敏美

(鳴浜地区)

三浦 和子

(山武北地区)

小川 恵子

(山武北地区)

越川 藤洋

(山武北地区)

土屋 美恵子

(蓮沼岡地区)

土屋 やす江

(蓮沼岡地区)

川島 静子

(蓮沼浜地区)

並木 とき子

(豊岡地区)

渡邊 伴三

(大平地区)

萩原 公男

(大平地区)

篠原 元

(大平地区)

《社会福祉施設・団体役職員功労者》

鈴木 愛伯

(山武市社会福祉協議会役員)

小川 憲治

(山武市社会福祉協議会役員)

上條 千恵子

(山武市社会福祉協議会職員)

土屋 博子

(特別養護老人ホーム青松苑)

津田 道子

(特別養護老人ホーム青松苑)

《寄附者》

三者合同山武芸能発表祭

(山武地域)

會田 トシエ

(成東地域)

齋藤 和雄

(成東地域)

吉田 幸次郎

(山武地域)

《社会福祉協議会役員退任者》

故 鬼島 武雄

(成東地域)

《福祉輸送サービス事業協力会員退会者》

市原 好枝

(成東地域)

柴崎 昌亮

(成東地域)

小高 光子

(蓮沼地域)

伊藤 政一

(蓮沼地域)

《地区福祉推進員》

熱田 倫子

(成東地区)

田村 悦子

(成東地区)

小崎 千恵子

(成東地区)

八角 八重子

(大富地区)

笹川 征年

(大富地区)

成川 一男

(鳴浜地区)

高橋 恒久

(鳴浜地区)

若林 清文

(緑海地区)

佐藤 良子

(松尾地区)

佐瀬 静子

(松尾地区)

《ボランティア団体・個人》

環境学習支援センターさんむ

(成東地域)

しぜんめぐりし隊

(山武地域)

尾高 信夫

(成東地域)

後藤 玲子

(山武地域)

《会員(会費)加入優良区・自治会》

早船北区

(上里区)

高松自治会

(北麻生区)

横田墨塚自治会

(山武市)

《活動功労者》

山武市ゴールドクラブ連合会会長表彰者

川崎 紀子

(愛宕台睦会)

小倉 みつ子

(小泉ゴールドクラブ)

岩澤 勝夫

(美杉野ゴールドクラブ)

布留川 欣市

(森西部クラブ)

「地域ぐるみ福祉のまちづくり推進
ポスター・標語・作文」受賞者

◆ポスターの部

◆最優秀賞



伊東 翔梧
(日向小3年)



(敬称略・順不同)

黒田 勝

(琴平長寿会)

岩澤 とり

(松寿会)

小林 トキ

(さくら会)

《優良クラブ》

宮前いきいきクラブ

(会長 百岡 正八)

小泉ゴールドクラブ

(会長 川島 俣子)

日向台クラブ

(会長 長島 良雄)

寿生会

(会長 行木 すみ江)

中根ゴールドクラブ

(会長 石橋 春枝)

《感謝状贈呈者》

土屋 史子

(成東支部)

◆優秀賞



片岡 咲希 (日向小4年)



小川 七海 (南郷小6年)



山口 隼 (日向小5年)



井野 陽波 (南郷小5年)



海保 民都 (睦岡小4年)



辺野喜 璃子 (睦岡小6年)



高橋 未来 (山武北小5年)

◆標語の部

◆最優秀賞

あいさつで 増やし繋ごう
安心感



藤代 裕貴
(松尾中 2年)

◆優秀賞

咲かせよう 笑顔の夕ネを 山武市で

「大丈夫？」 あなたの笑顔が

誰かを救う

蓮沼中 1年 伊藤 麻衣

一人のときは手伝って

思いやる心 大切だね

南郷小 6年 笹川 萌

大丈夫？ ちよっと一言 かけてみる

鳴浜小 6年 鈴木 裕友

広げよう みんなのまちへ

みんなのえがお

日向小 5年 永山ひかり

声かけて みんなで見守る 福祉の目

蓮沼小 5年 安良 優希

みんなの手で 未来へ届けよう

輝く笑顔

松尾小 6年 石橋 歩

◆作文の部

◆最優秀賞

私の住む
蓮沼



片平 クレア
(蓮沼小 6年)

私の住む蓮沼は、海が近くにあつて、田畑が多く、自然豊かなところだ。蓮沼には、自まんしたくなるいいところがたくさんあります。その中でも、私が思う一番いいところは、地域の人みんながやさしく、困った時には助け合えるところだ。

私が二年生のころ、母は仕事をしていました。仕事のあと、妹たちを保育園にむかえに行つてから帰つて来るまでの間、私は家で一人でした。さびしかったけれど、そんな時、となりの家のおばあちゃんが家に来て一緒にいてくれたのでほつとしました。おばあちゃんは、雨が降つて、家に誰もいない時は、洗たく物をとりこんで、きれいにたたんであづかつておいてくれたり、私たちのたん生日には、「おめでとう。」

と、言いに来てくれたりもします。私にとつておばあちゃんは、身近で頼りになる存在です。

夏になると毎年、家の前に住んでいるおじいちゃんとおばあちゃんが採りたてのトマトを持つてきてくれます。いつも、「けんかしないで食べるんだよ。」

と言いながらたくさん持つてきてくれます。お正月には、手作りのもちをおすそわけしてくれました。トマトも、おもちも、とてもおいしかったです。いつも家ぞくでおいしくいただいています。

登下校中に地域の方にあいさつをすると、「二人なの？」と、言つて、途中まで一緒に歩いてくれます。一人で歩くのはとても心細いけれど、誰かが一緒にいてくれるだけでさびしくなくなります。帰り道に会つた時は、「おかえり。」と、笑顔で言つてくれます。初めて言われた

時は、どう答えばいいのか、どうして家でもないのに「おかえり」なのか、よくわかりませんでした。でも、今では「おかえり」という言葉から、やさしさを感じるようになりました。通学路に、子ども一一〇番の家がたきさんあることから、わたしたちを大事にしてくれているやさしさを感じています。このように、蓮沼の地域の人々は、わたしたちのことを、まるで自分の子どものように、家ぞくのように思つて接してくれています。そのおかげで私は、安心して楽しく生活しています。私は、地域の人たちのお世話になりつばなしなので、少しでも手助けになることをしたいです。そして大好きな蓮沼を、今よりももっといいところになりたいです。

◆優秀賞

助け合う気持ちとありがとうの一言

南郷小 6年 篠崎 七星

わたしの周りの親切な人たち

日向小 6年 山河 萌音

図書館ではお静かに

松尾小 5年 永松 真紘

◆最優秀賞

共に生きる
まちづくり



佐々木 七海
(成東東中 3年)

福祉と聞くと、「お年寄り」の存在が思い浮かびます。私は登下校の際、ほぼ毎日と言つていいほどお年寄りの方を見かけます。登校時私がいさつをするときみなさんとても元気な声で「おはよう。いつてらっしゃい。」などといさつを返してくれま。私はその元氣なあいさつを聞くと、「今日も一日がんばろう。」と思えます。また、戦争のお話などその時代を生きた方だからこそ聞ける貴重なお話もあります。このように、私達はお年寄りの方から元氣をもらつたり、学ぶべきことがたくさんあります。私たちは昔の子と比べて、お年寄りの

方とのふれあいが少ないと思います。例えば、自分からお年寄りの方に話しかけている人やあいさつをしている人を見かける場面が少なく感じます。

少子高齢化が進み、特に、一人で暮らしている高齢者の方などは、若い人と接する機会が自然と減つてしまふと思います。そんな方たちのためにも、私達のような若い世代とお年寄りの方々との交流の場がこれから先とでも大切になってくると思っています。

私は小学生のとき、地域のお年寄りの方に昔の遊びを教えてもらふという機会がありました。いつもの自分達の遊びとは違ふ、色々な知らない道具を使った遊び方などを教えてもらふ、とても貴重な体験になりました。それと共にとても印象に残っていることは、「一生懸命丁寧に教えてくれるお年寄りの方々と楽しそうに遊ぶ生徒たちがみんなとても幸せそうに笑顔だったということ」です。

福祉という言葉は「みんなが幸せに暮らしてほしい。」そんな人々の思いやりから生まれた言葉だと思ひます。「笑う門には福来たる」という言葉もあるように、私達のような若い人達はもちろん、お年寄りの方まで笑顔で暮らしていけるようなまちになつたらいいなと思ひます。

そんな笑顔のあふれるまちにするためにも先程述べたように、お年寄りの方々と若い世代の人々の交流がこれからもつと増えたらなと思ひます。

きつとお年寄りの方々は、私達より長く生きてきたなかで多くのことを経験していると思ひます。そのような経験や昔の生活の様子をお年寄りの方々から直接聞くことによつて私達も何か生きるうえでのヒントをもらえるのではないかと思ひます。もし、このような機会があつたら参加してみたいと思ひます。

まずは、ご近所の農作業などをしているお年寄りの方々に自分からあいさつをしたり、声かけをして、より世代間の関係を深めていきたいです。自分のちよつとした行動が明るいまちづくりへの第一歩につながるかもしれない。私は、どんな世代の方でも安心して暮らすことのできる、そんなまちになつたらいいなと思ひます。

第10回チャリティゴルフコンペの開催

今年も皆さんナイスショット！

10月22日(木)新千葉カントリー倶楽部を会場に第10回山武市社会福祉協議会チャリティゴルフコンペを開催しました。

当日は絶好のゴルフ日和で、チャリティーホールでは多くの皆様にご協力いただき、たくさんのご寄付をいただきました。(2ページ参照)

●大会結果(敬称略) 参加者109名

優勝 藤田 好宏

準優勝 伊藤 政男

第三位 三角 義和

女性の部

優勝 小川 京子

●協賛企業(順不同、敬称略)

梅一輪酒造株式会社

大高醤油株式会社

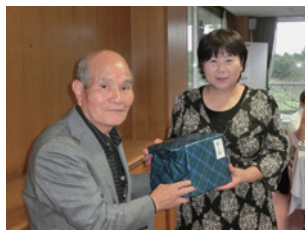
有限会社津留八

守屋酒造株式会社

花の友株式会社

合資会社寒菊銘醸

二木ゴルフ東金店



第4回チャリティグラウンドゴルフ大会

11月11日(水)チャリティグラウンドゴルフ大会を成東総合運動公園にて開催しました。季節外れの台風により天気が不安定の中、231名の皆さんにご参加いただきました。

本大会は、参加費の一部をチャリティとして本会の福祉車両、貸出物品の購入に活用させていただいております。(2ページ参照)

●大会結果(敬称略)

優勝 小池 三江(成東)

準優勝 小山 和夫(成東)

第三位 宮本 俊郎(松尾)



受賞おめでとうございます。

(順不同・敬称略)

第65回千葉県社会福祉大会

昨年11月13日、千葉の森公園芸術文化ホールを会場に開催されました。

◆千葉県知事表彰◆

社会福祉事業功労者
齊藤 章子(知的障害者相談員)
金澤 文子(社会福祉施設職員及び社会福祉事業団体役員)

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰◆

民生委員・児童委員功労者
川面 貞雄(成東地域)
飯岡 さい(松尾地域)
社会福祉施設・団体関係役員功労者
越川 真理子(山武市社会福祉協議会)
佐々木 裕子(山武市社会福祉協議会)
小沼 啓一(山武市社会福祉協議会)
遠山 みよ(山武市社会福祉協議会)
優良市町村社会福祉協議会
支部(地区)功労者
日向西地区社会福祉協議会
(会長 山之口 國雄)

◆千葉県共同募金会会長感謝状◆

共同募金優良地区・団体
宿中区(山武地域)
東本郷区(山武地域)
武勝区(山武地域)

おめでとうございます。
ございました。



式典終了後には、受賞者の皆さんと事務局で「第41回県民福祉セミナー」に参加してきました。今回の講師は東京農業大学名誉教授である小泉武夫氏。「小泉式 食べ物養生訓」ということで、「食」を通じた健康や老化防止、セカンドライフにおける食の大切さや元気でいられる食の在り方等について大変興味深いお話を聞くことができました。



こころ・きらきら ゴールドクラブ便り

山武地区老人クラブ連合会（永田乙彦会長）主催の「平成27年度山武地区高齢者ベタンク大会」が11月19日（木）、成東総合運動公園多目的広場で開催されました。昨年に引き続き今年も山武市ゴールドクラブ連合会（鈴木愛伯会長）が開催担当で、山武郡内より選ばれた15チームが出場し熱戦を展開しました。

山武市からは、市の予選を勝ち抜いた宮前B・D（成東）と五和会（松尾）の計3チームがエントリー。

午前の予選リーグでは、宮前B・D両チームが健闘し揃って予選1位通過。午後からの決勝トーナメントへ進みました。



（女性活動部会）
秋葉 昭子

（大網白里市）

惜しくも1点及ばず決勝には進めませんでした。見事3位と4位入賞を果たし、上位5チームに贈られる来年3月の県大会への出場権を獲得しました。

出場チーム

- ▽東金市3チーム（12人）
- ▽山武市3チーム（12人）
- ▽大網白里市3チーム（12人）
- ▽九十九里町3チーム（12人）
- ▽芝山町3チーム（10人）

大会成績

- ▽優勝 東金C（東金市）
- ▽準優勝 東金A（東金市）
- ▽第3位 宮前B（山武市）
- ▽第4位 宮前D（山武市）
- ▽第5位 山辺クラブ

マザーズホームだより

親子遠足に 行ってきました!



朝晩、急に冷え込むようになりました。大人は厚着をしがちですが、マザーズ子ども達は薄着でも元気いっぱい。楽しく遊び、学んでいます。

先日、今年度最後の園外保育で、葛西臨海水族園へ親子遠足に出かけました。最高の遠足日和となり、バスの中では、みんなで手遊びをしたり歌ったりおやつを食べたりと、葛西までの道のりがあっという間でした。

水族園では色とりどりの魚、復活したまぐろの泳ぎ、サメ、深海魚、ペンギンなど、それぞれ親子で時間いっぱい見てまわりました。

レストランでお昼ご飯を食べて、おみやげ屋さんで欲しい物を買ってもらい、子ども達は笑顔いっぱい、楽しい1日となりました。



みんなの介護スクール

参加者
募集

福祉用具を上手に使って介護の負担を少なくしよう！

今回は、“自宅での介護をより簡単に行うための福祉用具”について学びます。
ご自宅で介護をしているご家族の方、介護に関心のある方など、どなたでも
参加ください。お待ちしております。



開催日 2月27日(土)
時間 午前9時30分～12時
場所 成東老人福祉センター (山武市白幡1627)
内容 ～体験してみよう福祉用具～福祉用具についての講習会・展示
講師 福祉用具専門相談員
参加費 無 料

参加申込・問合せ先 山武市社会福祉協議会山武連絡所 TEL 0475-89-2111

* 当日の送迎についてもお相談ください *

心配ごと相談所開設日程

一般相談 「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
(予約は必要ありません。受付は午後4時までです。)

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
1月	5日	12日	19日	26日
2月	2日	9日	16日	23日
3月	1日	8日	15日	22日

開設場所 成東会場：成東老人福祉センター
山武会場：山武福祉センター

弁護士相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
(予約が必要です。相談は1回20分までです。)

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
1月	6日	13日	20日	27日
2月	3日	10日	17日	24日
3月	2日	9日	16日	23日

松尾会場：松尾 IT 保健福祉センター
蓮沼会場：蓮沼保健センター

予約・問合せ先 山武市社会福祉協議会 ☎0475(82)7102

あとかき

あけましておめでとうございます。
新年を迎えたばかりですが、平成27年度
も残すところ3ヶ月となりました。健康福
祉まつり(関連記事5ページ)や社会福祉大
会(関連記事8～9ページ)など、盛りだく
さんな秋が過ぎ去り、少しゆっくりしたい

ところではありますが、良い形で今年度を
締め括るためにも「お正月気分」は3日で終
了。再び日々の業務に全力で取り組み、平成
28年度につなげていければと思います。
(事務局)



編集発行

社会福祉法人 山武市社会福祉協議会
〒289-1306 山武市白幡1627(成東老人福祉センター内)
電話：0475(82)7102 FAX：0475(82)7318
Eメール：sammushakyo@etude.ocn.ne.jp
ホームページアドレス：http://sammushakyo.sakura.ne.jp

人口動向

市の人口 54,200人
男 27,126人 女 27,074人
65歳以上 16,451人
男 7,356人 女 9,095人
(住民基本台帳法一部改正により、外国人住民も含んだ人数へと変更になりました。)

高齢化率
30.3%
(前回より0.3%増)
平成27年12月1日現在